

仙台市海外展開チャレンジ支援メールマガジン

～仙台・東北から海外・タイ王国へ！～

発行：仙台市経済局産業振興課国際経済室

ウェブサイト

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/index.html>

目次

1. タイへのビジネス展開入門1
2. タイトレンド通信 Vol.12
3. 仙台市から海外展開支援のお知らせ
4. 他団体のセミナー・イベント等情報

事業者の皆さま

4月1日より、赤井澤の後任として着任いたしました吉澤と申します。
仙台市産業振興課国際経済室にて、皆様の事業の海外展開支援を担当いたします。

入庁する以前は、電気メーカーで、半導体製品の主に中国での拡販に関する業務を担当しておりました。微力ではございますが、前職の経験を活かしながら、皆様のお役に立てるように尽力して参ります。

今後とも宜しくお願い申し上げます

早速ではございますが、今年度のメルマガではタイとビジネスを行う上でのノウハウ等を1年間に渡ってお伝えしていきます。

◇ タイへのビジネス展開入門1

仙台ータイ経済交流サポートデスクの益雪です。

今年度もよろしくお願いいたします。

昨年度はセミナーやメールマガジンを通じて、タイを知ってもらい、タイビジネスに興味を持ってもらおうという趣旨で活動を行っていました。本メールマガジンでは、今年度も引き続きタイビジネス入門の情報提供をしていきます。

今回はタイ人と日本人の相違点についてです。

タイへ出張や旅行で来たことのある日本人に、タイ人の印象を親切で優しい人が多いという声を聞きます。タイ人は敬虔な仏教徒が多く、目上の人を敬い、困った人をみると助けずにいられないなど、お人好しで日本人に近いホスピタリティを持っておりとても好感を持つ方が多いのも納得です。対人関係の形成の仕方や距離感も、欧米人に比べて日本人に近い傾向にあり、タイでの生活はストレスが比較的少ないと言われる所以です。

しかし、タイ人と日本人で違うのが、物事の決断と時間に対する考え方です。この2点は仕事を行う上で重要なポイントあり、タイに来たばかりの頃は多くの日本人が混乱する要因になります。

まずは物事の決断について、タイではトップダウンでの意思決定が一般的です。他方で日本人は、合意型の意思決定を行うことが多いと思います。つまり、タイ人社員は、経営者である日本からの駐在員からの的確な指示を待っている傾向にあります。部下の意見を聞き入れて決断を下すという日本では理想の上司像も、タイでは頼りない上司と捉えられてしまうケースも出てくるわけです。

そして、日本人が必ずストレスを感じるのが時間にルーズであるという点です。タイ人はアポイント時間に逆算して準備を始めるということは稀です。もちろん最初からアポイント時間に遅れるようには行動してはありますが、交通渋滞や突然の大雨など、自分自身でコントロールできない理由による遅刻には待っている側も遅れてくる側も寛容に捉えます。5分前行動が当たり前の教育を受けた日本人にとっては受け入れるのは難しい点です。

タイ人にその点を伝えると日本人は開始時間を守るけれど、予定終了時間を超えても会議を続けるのではないかと、鋭い指摘を受けてハッとしたことがあります。

多くの日本人が感じている両国の国民性の違いについてですが、両国民の感性に似ている部分が多いからこそ目立ってしまう点だと思います。弊社でもタイ人従業員のパフォーマンスに対するご相談を受けることがあります。些細な食い違いが原因であることが殆どで、日本人側でやり方や考え方を変えることで解決することもあります。

日本人とタイ人が双方の良い点を尊重しあって、お互いの足りない部分を補っていくことでタイでのビジネスは好転します。日本のやり方を一方的に押し付けるのではなく、タイ流のやり方に学ぶ部分も多くあるはずです。

◇ タイトレンド通信 Vol.12

仙台－タイ経済交流サポートデスクを受託している東洋ビジネスサービスのタイ人スタッフのドリーです。

私が日本に留学をしていて驚いたことの一つに街の中にたくさんの自動販売機があることでした。タイでは自動販売機は珍しく、特に屋外に設置されていることはありませんでした。

しかし、ここ最近では電子マネー決済の普及に伴って、タイでも自販機の設置が増えました。サポートデスクのあるオフィスビルの1階にも、セブンイレブンが設置した自販機があり、飲み物やカップラーメン、そして新型コロナウイルス抗原検査キット(ATK)を買うことができます。

そんな中で、自分好みの飲み物を買うことのできる自販機が登場し、電車の駅に設置されタイ人に人気になっています。Tao Bin (タオビン)という名前の自動販売機で、コーヒーはもちろん、筋トレをしている人は高タンパクのミルクシェイクなども購入することができます。アレンジを加えるとなんと90種類くらいの飲料を買うことができます。

自分が飲みたい飲料をチョイスしてから飲み物が機械内で作られていくのですが、出来上がるまでのカウントダウン画面などが表示され、待っている間も楽しむことができます。また、飲み物を買う毎にポイントが貯まることも購買意欲を掻き立てられるようです。

◇ 仙台市では、海外販路開拓にチャレンジする皆さまを応援します！

●仙台－タイ経済交流サポートデスク

コロナの影響でタイに渡航することが難しくタイについての情報収集ができずにお困りではありませんか？

仙台-タイ経済交流サポートデスクでは、タイ進出をご検討している皆様だけでなく、まだ進出までは考えられないが話だけ聞いてみたい、タイについて聞きたいことがあるなどタイに関する皆さまのご要望にお応えします。

タイについて知りたいことがあれば是非お気軽にご利用ください。

“仙台市の海外展開”の取組みをご活用いただき、多くの企業様がタイ進出にチャレンジしていただくことをお待ちしております。

詳しくは、以下をご覧ください

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/support.html>

●仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

仙台市では令和4年度も「仙台市輸出入チャレンジ支援助成金」を実施します。

今回も海外展示会出展やサンプルの輸出入、Eコマースサイト出展など海外展開に幅広くご活用いただける内容になっています。

また、オンラインの商談会で使いやすいようPR動画作成費、オンラインでの通訳費の助成などにもお使いいただけますのでご活用ください。

詳しくは以下のリンクをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/challenge.html>

◆ジェットロ主催セミナー/商談会/イベント情報

▼デザイン・ファッション・雑貨・日用品

▼中国市場向けに日用品の販路開拓をお考えの方向け

【WEB展示会】2022年度 ジェットロ 中国ハイブリッド型キャラバン

(オンライン・オフライン併催)

2022年4月～2023年3月

<https://www.jetro.go.jp/events/far/5f9c04aaca262385.html>

◆中小機構東北本部 東北 Good (s) Selection 2022

▼東北6県に事業所を有する、食品（一次産品・加工品・飲料・アルコール）および伝統工芸品や日用品を取り扱う中小企業・小規模事業者の海外販路開拓を支援するプロジェクト

参加費：無料

https://www.smrj.go.jp/regional_hq/tohoku/event/2022/ucigs50000006eq9.htm

!

※このメールはこれまで仙台市産業振興課担当者から名刺交換させていただいた方や、仙台市のイベント等にご参加いただいた方にお送りしています。

配信停止を希望される方はお手数ですが、このメールのタイトルに（配信停止希望）と付記して返信いただければと思います。

バックナンバーはこちら

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/mailmag.htm>

!

【発行】 仙台市経済局産業振興課国際経済室

tel : 022-214-1005 fax : 022-214-8321

email : kaigai-challenge@city.sendai.jp